広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1. 五類定点疾患週報情報

令和7年第37週(令和7年9月8日～9月14日)【速報】

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号	No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	急性呼吸器感染症(ARI)※2	5,175	55.05	-	↗	11	突発性発しん	7	0.12	0.38	
2	インフルエンザ ※3	35	0.37	0.58	↗	12	ヘルパンギーナ	34	0.60	0.49	→
3	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	875	9.31	-	→	13	流行性耳下腺炎	1	0.02	0.03	
4	RSウイルス感染症	68	1.19	0.73	↘	14	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.01	
5	咽頭結膜熱	12	0.21	0.23	↘	15	流行性角結膜炎	18	0.95	0.49	↘
6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	114	2.00	0.94	↗	16	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
7	感染性胃腸炎	228	4.00	2.58	→	17	無菌性髄膜炎	1	0.05	0.01	
8	水痘	5	0.09	0.09		18	マイコプラズマ肺炎	27	1.35	0.57	↑
9	手足口病	19	0.33	1.33	↘	19	クラミジア肺炎 ※4	0	0.00	0.00	
10	伝染性紅斑	92	1.61	0.01	↘	20	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.00	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当たり) ※2 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、医師が感染症を疑う外来症例に該当する患者数を計上(他の定点把握疾患として報告されている患者数(No.2～6及び12)を含む) ※3 鳥インフルエンザを除く ※4 オウム病を除く

発生記号(前週と比較)

	ARI定点(内科)	ARI定点(小児科)	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1～3	1～13	14,15	16～20
定点数	37	57	19	20

急増減	↑	↓	1 : 2 以上の増減
増減	↗	↘	1 : 1.5 ~ 2 の増減
微増減	↗	↘	1 : 1.1 ~ 1.5 の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

● **新型コロナウイルス感染症(Covid-19)の定点当たり報告患者数が東部保健所管内で警報開始基準値(定点当たり:13)を上回りましたので、令和7年9月18日、県内に「新型コロナ医療ひっ迫警報」を発令しました。**

対象疾患名	警報開始基準	警報継続基準	注意報開始基準	県内の発令状況	保健所別の流行状況 (定点当たり)						
					西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
伝染性紅斑	2	1	-	警報発令 (R7.5.22 発令)	1.00	6.00	1.20	0.33	1.91	0.25	0.57
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	13	8	8	警報発令 (R7.9.18 発令)	7.38	10.13	13.56	6.40	9.06	7.33	11.58

【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

●急増疾患 マイコプラズマ肺炎 (13件 → 27件)
●急減疾患 なし

2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	4	結核	4			1		1		2
三類	4	腸管出血性大腸菌感染症	4				1			3
四類	5	E型肝炎	1			1				
		日本紅斑熱	2			2				
		レジオネラ症	2					1		1
五類	93	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0							
		後天性免疫不全症候群	1					1		
		梅毒	5			1		2	1	1
		百日咳	87	2	31	10		27	7	10

注) 西部 … 大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 西部東 … 竹原市、東広島市、大崎上島町
東部 … 三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部 … 三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>